

平成29年3月22日(水)
桑名市国際化推進検討委員会資料

資料No.1



本物力こそ桑名力

ジュニアサミット開催後の経過報告

経済環境部 商工観光課
市長公室 政策経営課

～桑名市の国際化推進、2016年ジュニア・サミットin三重について検討～

現状

- 以前と比べて海外と日本のギャップが少なくなり、桑名でも世界との平準化が起こっている。
- 外国と触れ合う経験がないと子どもは海外に興味を持たない。
- 外国人が「桑名の歴史はすごい」と言っても不思議な顔をする子どもがいる。自分たちの住むまちを知る教育が届いていないのではないか。

ジュニア・サミット開催

- 「桑名」という名がデビューし、世界から注目されることになる。そして「ジュニア・サミットを開催した桑名」の名は一生残る。
- ジュニア・サミットの流れを、どう桑名市の国際化に繋げるのか。
- 国際的な人材育成、観光都市形成も、いきなりすべてを目指すことは難しい。

今後

- ジュニア・サミットの後継となる「ポストジュニア・サミット」を行うのはどうか。
- 様々な魅力を持つ桑名市に訪日教育旅行に対するハンデはないので、取り組むべきである。
- 一般旅行のキーワードとして、桑名の文化、歴史、食、祭、リゾート、スポーツ、ヘルスツーリズムがある。インバウンドは「何が見られるか」ではなく「何が体験できるか」である。
- 子どもたちがサミットのレガシー(遺産)を引き継いでいくことが最も大切である。

第1回開催後の経過

- 平成28年2月 第1回桑名市国際化推進検討委員会 開催
- 4月 2016年ジュニア・サミットin三重 開催
- 6月 ジュニア・サミット推進課 組織縮小
- 7月 ジュニア・サミット市民会議(最終) 開催
- 10月 ジュニア・サミット推進課 廃止



- ◆ MICE誘致 → 商工観光課
- ◆ ポストジュニアサミット事業、国際化推進 → ブランド推進課
- ◆ 多文化共生推進 → 政策経営課

平成29年1月 ポストジュニア・サミット推進事業 実施